令　和　２　年　度

（第11年度・通算第43年度）

業　務　報　告　書

自　令和 2年4月 1日

至　令和 3年3月31日

公益財団法人　静岡県漁業振興基金

目　　次

Ⅰ　庶　務　の　概　要

1　庶務事項 …… 1
2　許可・認可・承認等に関する事項 …… 2
3　出捐金に関する事項 …… 3
4　役員に関する事項 …… 4
5　職員に関する事項 …… 5

Ⅱ　事　業　の　概　要

1　漁業振興公害対策事業 …… 7
2　栽培漁業推進事業 …… 8

Ⅲ　財　務　諸　表

〈 漁業振興公害対策事業 〉
正味財産増減計算書 ……11
貸借対照表 ……12
〈 栽培漁業推進事業 〉
正味財産増減計算書 ……13
貸借対照表 ……14
〈 法人会計 〉
正味財産増減計算書 ……15
貸借対照表 ……16
内訳表 ……19
財産目録 ……20
財務諸表に対する注記 ……22
附属明細書 ……24

付　属　資　料
その他有価証券の内訳並びに償却原価、時価及び評価損益……25
預金調書 ……26
監査報告書 ……35

Ⅰ　庶務の概要

１ 庶務事項

年月日		事　　項	備　考
令和2年			
4月	1日	漁業振興公害対策事業（地域振興事業）募集開始	
	4日	県水産・海洋局長他挨拶	静岡市（中央ビル）
	9日	県経済産業部長、農林水産担当部長挨拶	静岡市（中央ビル）
	13日	第85回大漁祈願祭	三島大社
	16日	静岡県資源管理協議会総会・第1回定例会	静岡市（中央ビル）
	17日	ヒラメ中間育成立会	御前崎市(温水セ本所)
	20日	経理監査(令和元年度事業)	静岡市（中央ビル）
	21日	**中部地域栽培漁業推進協議会**	静岡市（中央ビル）
	23日	**監査会(令和元年度事業)**	静岡市（中央ビル）
	27日	**第1回理事会**	静岡市（中央ビル）
5月	12日	網代筏工事完成立会	熱海市（網代漁港）
	13日	**第1回榛南地域栽培漁業推進協議会**	御前崎市（南駿河湾漁協）
	21日	**伊豆地域栽培漁業推進協議会**	下田市(伊豆漁協)
	22日	**第1回評議員会**	静岡市（産業経済会館）
6月	1日	**第2回理事会**	静岡市（中央ビル）
	8日	網代生簀網完了県検査立会	熱海市（網代漁港）
	9日	伊豆地域マダイ沖出し（田子：温水セ沼津から受入れ）	温水セ沼津分場、田子
	10日	伊豆地域マダイ沖出し（網代：温水セ沼津から受入れ）	温水セ沼津分場、網代
	16日	伊豆地域マダイ沖出し（内浦：温水セ沼津から受入れ）	温水セ沼津分場、内浦
	17日	中部地域マダイ沖出し（小川：温水セ本所から受入れ）	温水セ本所、小川
	24日	榛南地域マダイ沖出し（地頭方：温水セ本所から受入れ）	温水セ本所、地頭方
	26日	**漁業振興公害対策事業（地域振興事業）審査委員会**	静岡市（中央ビル）
7月	2日	榛南地域マダイ沖出し（地頭方：温水セ本所から受入れ）	温水セ本所、地頭方
	14日	田子マダイ生育状況調査	田子中間育成場
	14日	網代マダイ生育状況調査	網代中間育成場
	15日	内浦マダイ生育状況調査	内浦中間育成場
	20日	伊豆地域マダイ計数（田子）	田子中間育成場
	21日	伊豆地域マダイ計数（網代）	網代中間育成場
	22日	中部地域マダイ計数（小川）	小川中間育成場
	27日	伊豆地域マダイ計数（内浦）	内浦中間育成場
	29日	榛南地域マダイ計数（地頭方）	地頭方中間育成場
8月	11日	榛南地域マダイ計数（地頭方）	地頭方中間育成場
	12日	静岡県資源管理協議会・第3回定例会	静岡市（中央ビル）
9月	15日	静岡県資源管理協議会・第4回定例会	静岡市（中央ビル）
10月	5日	**第3回理事会**	ウェブ会議
	8日	組合長会議	静岡市（クーポル）
	13日	静岡県資源管理協議会第5回定例会	静岡市（中央ビル）
	23日	**第2回評議員会**	ウェブ会議

年月日		事　　項	備　考
10月	28日	自民党県連、農林水産対策連絡協議会	静岡市(クーポル)
11月	18日	県財政的援助団体等監査	静岡市(中央ビル)
	20日	静岡県資源管理協議会第6回定例会	静岡市(中央ビル)
12月	3日	榛南地域磯焼対策推進協議会	御前崎市(南駿河湾漁協)
	3日	**第2回榛南地域栽培漁業推進協議会**	御前崎市(南駿河湾漁協)
	16日	静岡県資源管理協議会第7回定例会	静岡市(中央ビル)
	21日	**第4回理事会**	ウェブ会議
令和3年			
1月	14日	静岡県漁業振興基金事務局長公募(～27)	
	19日	静岡県資源管理協議会第8回定例会	静岡市(中央ビル)
	29日	令和２年度栽培漁業推進全国会議	ウェブ会議
2月	5日	応募事務局長面接	静岡市(中央ビル)
	15日	**第5回理事会**	ウェブ会議
	17日	静岡県資源管理協議会第9回定例会	静岡市(中央ビル)
	25日	水産加工セミナー	焼津市(県水産・海洋技術研究所)
	26日	広域種資源造成型栽培漁業推進事業検討会	ウェブ会議
3月	4日	**第3回評議員会**	ウェブ会議
	9日	水産関係団体参事会	静岡市(中央ビル)
	18日	温水利用研究センター運営協議会	静岡市(中央ビル)
	18日	静岡県資源管理協議会第10回定例会・総会	静岡市(中央ビル)
	30日	令和2年度漁港漁場協会講習会	ウェブ会議

２　許可・認可・承認等に関する事項

申請年月日		申　請　等　事　項	許可・認可年月日
令和2年			令和2年
6月	4日	役員の変更登記申請(静岡地方法務局)	6月4日　登記
6月	30日	令和元年度事業報告等の提出(県知事)	
8月	17日	役員の変更登記申請(静岡地方法務局)	8月17日　登記
8月	28日	役員の変更届(県知事)	
11月	2日	役員の変更登記申請(静岡地方法務局)	11月2日　登記
令和3年			
2月	2日	役員の変更届(県知事)	
3月	31日	令和3年度事業計画書等の提出(県知事)	

3 出捐金に関する事項

令和3年3月末日の基本財産は、漁業振興基金が10億1千6百万円、栽培漁業推進基金が18億6千8百万円、法人会計が4億円で、基本財産総額は32億8千4百万円である。

公益財団法人静岡県漁業振興基金出捐金一覧表

(単位:円)

No	組合名	昭和53年度～令和2年度合計	No	組合名	昭和53年度～令和2年度合計
1	静岡県	1,575,000,000		地頭方	248,418,856
2	初島	1,333,272		御前崎	452,419,513
3	大熱海	70,335	17	遠州	69,229,117
4	いとう	6,603,834	18	浜名	108,272,721
	網代港	2,166,859	19	沼津養殖	6,422,811
	伊東市	4,436,975	20	西伊豆遠洋	81,513
5	伊豆	31,728,292	21	田子水産遠洋	20,901
	稲取	437,528	22	静浦水産加工	40,757
	下田市	730,062	23	狩野川	47,027
	南伊豆町	6,273,270	24	富士養鱒	25,081
	松崎町	1,884,081	25	清水かつをまぐろ	54,342
	仁科浜	11,021,748	26	大八州遠洋	29,261
	田子	2,630,009	27	清水遠洋	45,982
	安良里	1,142,387	28	静岡うなぎ	317,693
	土肥	7,609,207		焼津養鰻	111,820
6	戸田	18,603,217		大井川養殖	99,279
7	内浦	41,245,470		丸榛吉田うなぎ	76,288
8	静浦	84,860,190		中遠養鰻	30,306
9	沼津我入道	22,815,000	29	御前崎遠洋	62,703
10	田子の浦	11,503,590	30	白羽遠洋	26,126
11	由比港	81,058,050	31	浜名湖養魚	20,901
12	清水	43,245,649	32	県漁連	1,161,045
	清水	25,550,640	33	県信漁連	508,937
	静岡	17,695,009	34	基金協会	25,081
13	焼津	3,606,009	35	漁船保険	41,802
14	小川	4,605,604	36	共済組合	34,486
15	大井川町	24,144,027	37	企業	100,000,000
16	南駿河湾	1,019,729,361	38	剰余金繰入	27,379,813
	吉田町	187,917,613			
	相良	130,973,379		合計	3,284,000,000

４　役員に関する事項

（１）評議員（２０名）　　（令和３年３月３１日現在）

役職名	氏　　名	現　　職　　名
評議員	新　藤　康　晴	初島漁業協同組合代表理事組合長
々	遠　藤　哲　也	大熱海漁業協同組合代表理事組合長
々	鈴　木　　精	伊豆漁業協同組合理事
々	沼　野　文　雄	伊豆漁業協同組合理事
々	大　川　隆　夫	静浦漁業協同組合代表理事組合長
々	松　下　一　男	沼津我入道漁業協同組合理事
々	志　村　正　人	田子の浦漁業協同組合代表理事組合長
々	薩　川　一　義	清水漁業協同組合代表理事組合長
々	西　川　角次郎	焼津漁業協同組合代表理事組合長
々	村　松　清　幸	大井川港漁業協同組合代表理事組合長
々	増　田　源七郎	南駿河湾漁業協同組合専務理事
々	下　村　富　茂	南駿河湾漁業協同組合理事
々	河　合　和　弘	前浜名漁業協同組合代表理事組合長
々	原　　将　史	沼津市水産海浜課長
々	杉　本　浩　久	静岡市水産漁港課長
々	名　波　克　仁	牧之原市農林水産課長
々	守　屋　司　子	NPO法人 アースライフネットワーク理事
々	鈴　木　伸　洋	国立研究開発法人　水産研究教育機構フェロー
々	青　木　一　永	静岡県経済産業部水産・海洋局水産振興課長
々	花　井　孝　之	静岡県経済産業部水産・海洋局水産資源課長

（２）理事（９名）監事（３名）　　（令和３年３月３１日現在）

役職名	氏　　名	現　　職　　名
理　　事	薮　田　国　之	静岡県漁業協同組合連合会代表理事会長
〃	宮　原　淳　一	静岡県信用漁業協同組合連合会代表理事会長
〃	山　根　正　嗣	静岡県経済産業部水産・海洋局長
〃	菊　地　賢　次	いとう漁業協同組合理事
〃	佐　藤　泰　一	前伊豆漁業協同組合代表理事組合長
〃	土　屋　孝　次	内浦漁業協同組合代表理事組合長
〃	橋ヶ谷　長　生	小川漁業協同組合代表理事組合長
〃	安　間　英　雄	遠州漁業協同組合代表理事組合長
常務理事	嶌　本　淳　司	公益財団法人静岡県漁業振興基金常務理事
監　　事	西　原　　忠	南駿河湾漁業協同組合常務理事
〃	塩　崎　敏　巳	戸田漁業協同組合代表理事組合長
〃	森　　訓　由	静岡県無線漁業協同組合専務理事

５　職員に関する事項

職名	氏名	担　当　業　務
職　　員	柴　田　知　里	一　般　事　務

Ⅱ 事 業 の 概 要（令和２年４月１日～令和３年３月 31 日）

令和２年度の事業実施に当っては、市場の金利低下によって基金の利息収入確保が厳しくなっていることから、健全な運営のための収支均衡や公益法人としての収支相償に配慮しつつ、公益事業の安定的な継続に努めるよう取り組んだ。

しかし、コロナウイルスの感染拡大により、基金の事業を進める上で行う会議等の開催が困難となった。このような状況の中で、関係機関との連絡を密にするとともに、ウェブ会議を開催するなど、事業の遂行に支障のないよう努め、当基金の事業は計画どおり、実施された。

漁業振興公害対策事業では、県内各地の沿岸漁業の振興を支援するとともに水産基盤施設の整備等の支援を行った。

栽培漁業推進事業では、県が策定した第７次栽培基本計画に基づき水産資源の維持増大のため、種苗受入尾数等の事業規模の維持に努めるとともに、種苗生産機関、漁業者団体、行政機関等との連携を図り、事業を実施した。マダイの沖だし、中間育成後の計数作業においては、コロナ感染防止に努めた。

基金の運用においては、令和元年度当初より基金組換えにより漁業振興基金は 10 億 16 百万円、栽培基金は 18 億 6 千 8 百万円となっているが、平成 30 年に策定した基金の 10 年運用計画に沿って運用を行った。振興基金では収入を確保するため、計画どおり令和 2 年 4 月に 1 億円の債券を売却し、30 年の債券購入を実施した。また、振興基金の内、信漁連の定期預金 1 億円についても、収入を確保するため残存年数約 26 年の 30 年の債券を購入した。なお、2 年経過した 10 年間の基本財産運用計画を見直し、新たに令和 3 年～令和 12 年までの運用計画を策定した。

1　漁業振興公害対策事業

漁業振興基金基本財産運用収入によって、事業費（助成額）9,710 千円で、漁業振興に係る次の事業を実施した。

実施事業一覧

事業名	地域振興事業	広域振興事業
1　漁業振興対策事業 （9,486 千円）	・種苗放流事業 ・漁業施設整備事業 伊豆漁協等 5 件 （8,943 千円） ・漁港関連整備事業	・重要魚種増殖対策事業 県桜えび組合　（300 千円） ・磯焼け対策事業 磯焼け対策協　（200 千円） ・漁業開発調査指導事業 県漁連　（43 千円） ・種苗放流事業
2　漁業公害対策事業	・漁場監視対策事業 ・公害対策関連事業	・公害対策等
3　漁業環境保全対策事業 （0 千円）	・海底清掃事業 ・障害物除去事業	・広域的海岸・海中清掃事業 浜名湖をきれいにする会 （0 千円） ・地先漁場保全対策事業
4　教育広報事業 （224 千円）		・漁業者等育成事業 県漁連　（78 千円） ・広報事業 県漁連　（146 千円）
合計　9,710 千円	8,943 千円	767 千円

２　栽培漁業推進事業

第 7 次基本計画に基づき、栽培漁業基金基本財産運用収入、県補助金、漁業者及び市・町の負担金等を財源とした当初事業予算 55,841 千円で、指定法人が行なう「放流効果実証事業」としてマダイ・ヒラメの中間育成・放流事業を行った。

放流効果実証事業のうちマダイ放流事業は、伊豆、中部、榛南の 3 地域でそれぞれ地域栽培漁業推進協議会を設置し、資源増大推進普及事業（補助金事業）及び地域栽培推進事業（負担金事業）として実施した。二つの予算事業は一体的に実施し、効率的な事業実施に努めた。本年の静岡県温水利用研究センター（本所、沼津分場）のマダイ種苗生産ついては、本所・分場ともに生産が好調であり、沼津分場の生産分は伊豆地域へ、本所分は中部及び榛南地域へ計画どおりに計 160 万尾種苗が 3 地域へ供給された。中間育成ついては、伊豆・中部地域は極めて順調に行われ、放流尾数はそれぞれ 747 千尾、160 千尾と 3 年連続で計画以上の放流結果となった。榛南地域については、放流尾数が 329 千尾で 14 年振りに計画を上回る結果となった。県全体での放流は 1,236 千尾で、計画の 117.6%となった。

放流効果実証事業のうちヒラメ放流事業は、榛南地域においては地域栽培漁業推進協議会を設置し、資源増大推進普及事業（補助金事業）及び地域栽培推進事業（負担金事業）として実施し、沼津地域においては漁業者・市の負担金及び栽培漁業基金基本財産運用収入を財源として漁業振興基金から地元の沼津市漁業協同組合青壮年部連絡協議会へ委託し実施した。本年のヒラメの種苗生産は好調で、県全体計画の 100%の種苗供給となった。榛南の種苗供給は、計画の 100%、放流数は、計画の 100.1%となり、沼津は、中間育成は少し歩留りが悪く、放流は計画の 78.8%の結果となり、県全体での放流は 312 千尾、計画の 97.4%の結果となった。

なお、平成 23 年の東日本大震災に関連した浜岡原発の運転停止の影響によって、静岡県温水利用研究センターではそれ以前と同様の温排水等の使用は困難になっているが、国・県・電力事業者等の努力によって温水ボイラーや海水供給ポンプ等の整備・運転等が継続されてきている。令和２年度も県・電力事業者等の努力によって前年度までと同様の種苗生産体制が維持された。

(1)　放流効果実証事業

ア　マダイ放流事業

（ア）　伊豆地域

伊豆地域については、静岡県温水利用研究センター沼津分場からマダイ種苗を

計画どおり 90 万尾が供給された。当地域の中間育成の歩留りは 3 年連続計画を上回る結果となり、放流は計画の 126.2%、747 千尾となった。

また、沼津市久料幼稚仔保育場における放流後の減耗防止と定着率向上のための給餌と施設管理及び集魚状況調査では、岸寄りの海域で滞留効果が認められた。

（イ） 中部地域

中部地域については、静岡県温水利用研究センター本所の生産が当初不調のため、沼津分場より計画どおりのマダイ種苗 20 万尾が供給された。中部地域の放流尾数は合計 160 千尾となり、計画の 131 千尾の 122.1%となった。

（ウ） 榛南地域

榛南地域については、温水センター本所から計 500 千尾を計画どおり供給された。中間育成は 14 年振りに、放流計画を上回り 100.3%となった。

表　事業別・地域別マダイ中間育成・放流結果一覧

地域別・中間育成・放流結果（資源増大推進普及事業、地域栽培推進事業の合計）

対象海域	伊豆				中部	榛南	合計
中間育成場	網代	田子	内浦	計	小川	地頭方	—
中間育成尾数(千尾)	405	225	270	900	200	500	1,600
沖出し時全長(㎜)	25	25	32	—	27	31～33	—
放流尾数(千尾) (計画放流数)	299.8 (266)	195.4 (148)	251.8 (177)	747.0 (591)	159.9 (131)	328.9 (328)	1,235.8 (1,050)
放流時尾叉長(㎜)	71	66	71	—	65	70～80	—
実施時期	7～8 月						—

事業別・中間育成・放流結果（資源増大推進普及事業）

対象海域	伊豆				中部	榛南	合計
中間育成場	網代	田子	内浦	計	小川	地頭方	—
中間育成尾数(千尾)	187.5	97.5	165.0	450.0	—	350	800.0
沖出し時全長(㎜)	25	25	32	—	—	32	—
放流尾数(千尾) (計画放流数)	138.8 (123)	84.7 (64)	153.9 (108)	377.4 (295)	—	230.2 (230)	607.6 (525)
放流時尾叉長(㎜)	71	66	71	—	—	70～80	—
実施時期	7～8 月						—

事業別・中間育成・放流結果（地域栽培推進事業）

対象海域	伊豆				中部	榛南	合計
中間育成場	網代	田子	内浦	計	小川	地頭方	―
中間育成尾数(千尾)	217.5	127.5	105	450.0	200	150.0	800.0
沖出し時全長(㎜)	25	25	32	―	27	31～33	―
放流尾数(千尾) (計画放流数)	161.0 (143)	110.7 (84)	97.9 (69)	369.6 (296)	159.9 (131)	98.7 (98)	628.2 (525)
放流時体長(㎜)	71	66	71	―	65	70～80	―
実施時期	6～8 月						

イ　ヒラメ放流事業

（ア）　榛南地域

榛南地域では、静岡県温水利用研究センター本所から当初計画どおりヒラメ種苗 42 万尾を受入れた。本年は、飼育が順調に行われ、大きな疾病による減耗も無く、榛南地域の放流尾数は合計 280.2 千尾となり、計画の 280 千尾の 100.1%になった。

（イ）　沼津地域

沼津地域では、静岡県温水利用研究センター本所から当初計画どおりヒラメ種苗 6 万尾を受入れた。本年の中間育成の歩留りは、計画より低く 52.5%で、沼津地域の放流尾数は合計 31.5 千尾で、計画の 40 千尾の 78.8%となった。

表　事業別・地域別ヒラメ中間育成・放流結果一覧

地域別事業別・中間育成・放流結果

対象海域	榛南			沼津市	合計
事業名	資源増大推進普及事業	地域栽培推進事業	計	―	―
中間育成場	温水センター		―	内浦	―
中間育成尾数(千尾)	220	200	420	60	480
受入れ時全長(㎜)	36	36	―	35	―
放流尾数(千尾) (計画放流数)	147.2 (147)	133.0 (133)	280.2 (280)	31.5 (40)	311.7 (320)
放流時体長(㎜)	51～59	54～60	―	43,60	―
実施時期	4～5 月		―	4～5 月	―

Ⅲ　財務諸表

〈漁業振興公害対策事業〉

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用収入			
基本財産利息収入	8,172,919	8,271,212	△ 98,293
運用債券売却収入	8,572,000	0	8,572,000
④協力金収入			
種苗放流協力金収入	0	0	0
⑤雑収入			
受　取　利　息	7,910	1,025	6,885
経常収益計	16,752,829	8,272,237	8,480,592
(2)経常費用			
①事業費			
役　員　報　酬	1,609,200	1,609,200	0
給　料　手　当	736,339	731,004	5,335
福 利 厚 生 費	345,433	355,971	△ 10,538
旅 費 交 通 費	30,480	31,818	△ 1,338
会　　議　　費	7,572	8,121	△ 549
通 信 運 搬 費	104,223	110,648	△ 6,425
消 耗 備 品 費	4,890	123,439	△ 118,549
図 書 印 刷 費	20,846	22,144	△ 1,298
諸　　会　　費	0	0	0
水 道 光 熱 費	0	0	0
賃　　借　　料	0	0	0
雑　　費	10,711	10,091	620
助　　成　　金	9,710,000	11,346,000	△ 1,636,000
種 苗 購 入 費	0	0	0
漁 場 整 備 費	0	0	0
③引当金繰入額			
賞与引当金繰入額	28,348	30,960	△ 2,612
経 常 費 用 計	12,608,042	14,379,396	△ 1,771,354
当期経常増減額	4,144,787	△ 6,107,159	10,251,946
2．経常外増減の部			
(2)経常外費用			
固定資産処分損	0	7,351	△ 7,351
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	△ 7,351	7,351
当期一般正味財産増減額	4,144,787	△ 6,114,510	10,259,297
一般正味財産期首残高	12,121,238	18,235,748	△ 6,114,510
一般正味財産期末残高	16,266,025	12,121,238	4,144,787
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	1,105,448	1,055,333	50,115
基本財産有価証券運用売却益	8,572,000	0	
基本財産有価証券評価損益	△ 24,717,848	△ 401,259,733	376,541,885
一般正味財産への振替額	△ 9,677,448	△ 1,055,333	△ 8,622,115
当期指定正味財産増減額	△ 24,717,848	△ 401,259,733	367,969,885
指定正味財産期首残高	1,085,612,662	1,486,872,395	△ 401,259,733
指定正味財産期末残高	1,060,894,814	1,085,612,662	△ 24,717,848
Ⅲ 正味財産期末残高	1,077,160,839	1,097,733,900	△ 20,573,061

〈漁業振興公害対策事業〉

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1．流動資産			
普通預金	5,751,982	5,243,211	508,771
定期預金	9,800,000	6,000,000	3,800,000
未収収益	815,077	980,631	△ 165,554
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
流動資産合計	16,367,059	12,223,842	4,143,217
2．固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産運用預金	14,191,514	113,987,962	△ 99,796,448
基本財産有価証券	1,046,703,300	971,624,700	75,078,600
基本財産合計	1,060,894,814	1,085,612,662	△ 24,717,848
固定資産合計	1,060,894,814	1,085,612,662	△ 24,717,848
資産合計	1,077,261,873	1,097,836,504	△ 20,574,631
Ⅱ 負債の部			
1．流動負債			
源泉所得税預り金	8,464	8,212	252
社会保険料預り金	0	0	0
未払金	0	0	0
未払費用	64,222	63,432	790
流動負債合計	72,686	71,644	1,042
1．固定負債			
賞与引当金	28,348	30,960	△ 2,612
固定負債合計	28,348	30,960	△ 2,612
負債合計	101,034	102,604	△ 1,570
Ⅲ 正味財産の部			
1．指定正味財産	1,060,894,814	1,085,612,662	△ 24,717,848
(うち基本財産への充当額)	(1,060,697,814)	(1,085,642,662)	(△401,229,733)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2．一般正味財産	16,266,025	12,121,238	4,144,787
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,077,160,839	1,097,733,900	△ 20,573,061
負債および正味財産合計	1,077,261,873	1,097,836,504	△ 20,574,631

〈栽培漁業推進事業〉

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用収入			
基本財産利息収入	26,503,094	26,239,641	263,453
運用債券売却収入	0	11,444,000	△ 11,444,000
②補助金収入			
国庫補助金収入	0	0	0
県費補助金収入	4,160,000	4,160,000	0
③負担金収入			
市町負担金収入	9,507,000	9,507,000	0
漁業者負担金収入	12,091,000	12,091,000	0
漁港漁場協会負担金収入	190,000	190,000	0
④協力金収入			
遊漁者協力金収入	420,000	435,000	△ 15,000
⑤雑収入			
受 取 利 息	14,780	888	13,892
経常収益計	52,885,874	64,067,529	△ 11,181,655
(2)経常費用			
①事業費			
役 員 報 酬	2,682,000	2,682,000	0
給 料 手 当	736,339	731,004	5,335
福 利 厚 生 費	460,578	474,629	△ 14,051
旅 費 交 通 費	351,222	655,148	△ 303,926
会 議 費	45,057	161,508	△ 116,451
通 信 運 搬 費	168,576	186,639	△ 18,063
消 耗 備 品 費	964,706	2,788,532	△ 1,823,826
図 書 印 刷 費	241,416	250,297	△ 8,881
諸 会 費	300,000	300,000	0
水 道 光 熱 費	0	0	0
賃 借 料	0	0	0
雑 費	190,942	128,250	62,692
諸 謝 金	456,000	480,000	△ 24,000
委 託 費	17,016,000	16,757,000	259,000
種 苗 購 入 費	26,880,000	22,470,000	4,410,000
種 苗 運 搬 費	600,380	827,064	△ 226,684
施 設 整 備 費	1,756,872	3,408,082	△ 1,651,210
負 担 金	2,370,000	100,000	2,270,000
③引当金繰入額			
賞与引当金繰入額	28,348	30,960	△ 2,612
経 常 費 用 計	55,248,436	52,431,113	2,817,323
当期経常増減額	△ 2,362,562	11,636,416	△ 13,998,978
2．経常外増減の部			
(2)経常外費用			
固定資産処分損	0	9,801	
経常外費用計	0	9,801	
当期経常外増減額	0	△ 9,801	
当期一般正味財産増減額	△ 2,362,562	11,626,615	△ 13,989,177
一般正味財産期首残高	32,510,467	20,883,852	11,626,615
一般正味財産期末残高	30,147,905	32,510,467	△ 2,362,562
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	57,965	36,161	21,804
基本財産有価証券運用売却益	0	11,444,000	△ 11,444,000
基本財産有価証券評価損益	△ 17,980,337	350,445,651	△ 368,425,988
一般正味財産への振替額	△ 57,965	△ 11,480,161	11,422,196
当期指定正味財産増減額	△ 17,980,337	350,445,651	△ 368,425,988
指定正味財産期首残高	2,133,871,540	1,783,425,889	350,445,651
指定正味財産期末残高	2,115,891,203	2,133,871,540	△ 17,980,337
Ⅲ 正味財産期末残高	2,146,039,108	2,166,382,007	△ 20,342,899

〈栽培漁業推進事業〉

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1．流動資産			
普通預金	6,208,871	8,585,064	△ 2,376,193
定期預金	15,000,000	15,000,000	0
未 収 金	4,160,000	4,160,000	0
未収収益	4,892,702	4,892,702	0
前払費用	0	0	0
流動資産合計	30,261,573	32,637,766	△ 2,376,193
2．固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産運用預金	1,257,263	1,315,228	△ 57,965
基本財産有価証券	2,114,633,940	2,132,556,312	△ 17,922,372
基本財産合計	2,115,891,203	2,133,871,540	△ 17,980,337
固定資産合計	2,115,891,203	2,133,871,540	△ 17,980,337
資産合計	2,146,152,776	2,166,509,306	△ 20,356,530
Ⅱ 負債の部			
1．流動負債			
源泉所得税預り金	11,286	10,950	336
社会保険料預り金	0	0	0
未払金	0	11,854	△ 11,854
未払費用	74,034	73,535	499
流動負債合計	85,320	96,339	△ 11,019
1．固定負債			
賞与引当金	28,348	30,960	△ 2,612
固定負債合計	28,348	30,960	△ 2,612
負債合計	113,668	127,299	△ 13,631
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産	2,115,891,203	2,133,871,540	△ 17,980,337
(うち基本財産への充当額)	(2,155,891,203)	(2,133,821,540)	(350,395,651)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	30,147,905	32,510,467	△ 2,362,562
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	2,146,039,108	2,166,382,007	△ 20,342,899
負債および正味財産合計	2,146,152,776	2,166,509,306	△ 20,356,530

〈法人会計〉

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用収入			
基本財産利息収入	5,116,442	5,116,442	0
運用債券売却収入	0	0	0
⑤雑収入			
受 取 利 息	2,537	489	2,048
⑥引当金取崩額			
役員退職記念品費引当金取崩額	40,000	540,000	△ 500,000
経 常 収 益 計	5,158,979	5,656,931	△ 497,952
(2)経常費用			
②管理費			
役 員 報 酬	1,072,800	1,072,800	0
給 料 手 当	981,784	974,673	7,111
福 利 厚 生 費	345,433	355,971	△ 10,538
旅 費 交 通 費	504,600	541,064	△ 36,464
会 議 費	95,019	68,686	26,333
通 信 運 搬 費	216,518	214,189	2,329
消 耗 備 品 費	77,271	131,369	△ 54,098
図 書 印 刷 費	215,116	214,099	1,017
諸 会 費	246,000	246,000	0
水 道 光 熱 費	331,284	328,272	3,012
賃 借 料	856,680	848,892	7,788
雑 費	125,561	235,869	△ 110,308
役員退職記念品費	50,000	540,000	△ 490,000
③引当金繰入額			
賞与引当金繰入額	37,798	41,280	△ 3,482
役員退職記念品費引当金繰入額	190,000	200,000	△ 10,000
経 常 費 用 計	5,345,864	6,013,164	△ 667,300
当期経常増減額	△ 186,885	△ 356,233	169,348
2. 経常外増減の部			
(2)経常外費用			
固定資産処分損	0	7,351	△ 7,351
経常外費用計	0	7,351	△ 7,351
当期経常外増減額	0	△ 7,351	7,351
当期一般正味財産増減額	△ 186,885	△ 363,584	176,699
一般正味財産期首残高	5,795,669	6,159,253	△ 363,584
一般正味財産期末残高	5,608,784	5,795,669	△ 186,885
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	2,439	2,439	0
基本財産有価証券運用売却益	0	0	0
基本財産有価証券評価損益	△ 3,432,439	△ 7,292,439	3,860,000
一般正味財産への振替額	△ 2,439	△ 2,439	0
当期指定正味財産増減額	△ 3,432,439	△ 7,292,439	3,860,000
指定正味財産期首残高	452,152,114	459,444,553	△ 7,292,439
指定正味財産期末残高	448,719,675	452,152,114	△ 3,432,439
Ⅲ 正味財産期末残高	454,328,459	457,947,783	△ 3,619,324

〈法人会計〉

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1．流動資産			
普通預金	2,649,801	2,789,561	△ 139,760
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
未収収益	990,155	990,155	0
前払費用	142,997	142,997	0
流動資産合計	5,782,953	5,922,713	△ 139,760
2．固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産運用預金	29,675	32,114	△ 2,439
基本財産有価証券	448,690,000	452,120,000	△ 3,430,000
基本財産合計	448,719,675	452,152,114	△ 3,432,439
(2) 特定資産			
役員退職記念品費引当預金	1,080,000	930,000	150,000
特定資産合計	1,080,000	930,000	150,000
固定資産合計	449,799,675	453,082,114	△ 3,282,439
資産合計	455,582,628	459,004,827	△ 3,422,199
Ⅱ 負債の部			
1．流動負債			
源泉所得税預り金	8,464	8,212	252
社会保険料預り金	0	0	0
未払金	49,010	0	49,010
未払費用	78,897	77,552	1,345
流動負債合計	136,371	85,764	50,607
1．固定負債			
賞与引当金	37,798	41,280	△ 3,482
役員退職記念品費引当金	1,080,000	930,000	150,000
固定負債合計	1,117,798	971,280	146,518
負債合計	1,254,169	1,057,044	197,125
Ⅲ 正味財産の部			
1．指定正味財産	448,719,675	452,152,114	△ 3,432,439
(うち基本財産への充当額)	(448,719,675)	(452,152,114)	(△7,292,439)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2．一般正味財産	5,608,784	5,795,669	△ 186,885
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	454,328,459	457,947,783	△ 3,619,324
負債および正味財産合計	455,582,628	459,004,827	△ 3,422,199

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日

公益財団法人静岡県漁業振興基金　(単位:円)

科　　目	公益法人目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合　計
	漁業振興公害対策事業	栽培漁業推進事業	小　計				
Ⅰ 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1)経常収益							
①基本財産運用収入							
基本財産利息収入	8,172,919	26,503,094	34,676,013		5,116,442		39,792,455
運用債券売却収入	8,572,000	0	8,572,000		0		8,572,000
②補助金収入							
国庫補助金収入	0	0	0		0		0
県費補助金収入	0	4,160,000	4,160,000		0		4,160,000
③負担金収入							
市町負担金収入	0	9,507,000	9,507,000		0		9,507,000
漁業者負担金収入	0	12,091,000	12,091,000		0		12,091,000
漁港漁場協会負担金収入	0	190,000	190,000		0		190,000
④協力金収入							
遊漁者協力金収入	0	420,000	420,000		0		420,000
⑤雑収入							
受　取　利　息	7,910	14,780	22,690		2,537		25,227
⑥引当金取崩額							
役員退職記念品費引当金取崩額	0	0	0		40,000		40,000
経常収益計	16,752,829	52,885,874	69,638,703		5,158,979		74,797,682
(2)経常費用							
①事業費							
役　員　報　酬	1,609,200	2,682,000	4,291,200				4,291,200
給　料　手　当	736,339	736,339	1,472,678				1,472,678
福 利 厚 生 費	345,433	460,578	806,011				806,011
旅 費 交 通 費	30,480	351,222	381,702				381,702
会　議　費	7,572	45,057	52,629				52,629
通 信 運 搬 費	104,223	168,576	272,799				272,799
消 耗 備 品 費	4,890	964,706	969,596				969,596
図 書 印 刷 費	20,846	241,416	262,262				262,262
諸　会　費	0	300,000	300,000				300,000
水 道 光 熱 費	0	0	0				0
賃　借　料	0	0	0				0
雑　費	10,711	190,942	201,653				201,653
助　成　金	9,710,000	0	9,710,000				9,710,000
諸　謝　金	0	456,000	456,000				456,000
委　託　費	0	17,016,000	17,016,000				17,016,000
種 苗 購 入 費	0	26,880,000	26,880,000				26,880,000
種 苗 運 搬 費	0	600,380	600,380				600,380
施 設 整 備 費	0	1,756,872	1,756,872				1,756,872
漁 場 整 備 費	0	0	0				0
負　担　金	0	2,370,000	2,370,000				2,370,000
事 業 費 計	12,579,694	55,220,088	67,799,782				67,799,782

(単位:円)

科　　目	公益法人目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合　計
	漁業振興公害対策事業	栽培漁業推進事業	小　計				
②管理費							
役員報酬					1,072,800		1,072,800
給料手当					981,784		981,784
福利厚生費					345,433		345,433
旅費交通費					504,600		504,600
会議費					95,019		95,019
通信運搬費					216,518		216,518
消耗備品費					77,271		77,271
図書印刷費					215,116		215,116
諸会費					246,000		246,000
水道光熱費					331,284		331,284
賃借料					856,680		856,680
雑費					125,561		125,561
役員退職記念品費					50,000		50,000
管理費計					5,118,066		5,118,066
③引当金繰入額							
賞与引当金繰入額	28,348	28,348	56,696		37,798		94,494
役員退職記念品費引当金繰入額	0	0	0		190,000		190,000
引当金計	28,348	28,348	56,696		227,798		284,494
経常費用計	12,608,042	55,248,436	67,856,478		5,345,864		73,202,342
当期一般正味財産増減額	4,144,787	△ 2,362,562	1,782,225		△ 186,885		1,595,340
一般正味財産期首残高	12,121,238	32,510,467	44,631,705		5,795,669		50,427,374
一般正味財産期末残高	16,266,025	30,147,905	46,413,930		5,608,784		52,022,714
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
基本財産評価益	1,105,448	57,965	1,163,413		2,439		1,165,852
基本財産有価証券運用売却益	8,572,000	0	8,572,000		0		8,572,000
基本財産有価証券評価損益	△ 24,717,848	△ 17,980,337	△ 42,698,185		△ 3,432,439		△ 46,130,624
一般正味財産への振替額	△ 9,677,448	△ 57,965	△ 9,735,413		△ 2,439		△ 9,737,852
当期指定正味財産増減額	△ 24,717,848	△ 17,980,337	△ 42,698,185		△ 3,432,439		△ 46,130,624
指定正味財産期首残高	1,085,612,662	2,133,871,540	3,219,484,202		452,152,114		3,671,636,316
指定正味財産期末残高	1,060,894,814	2,115,891,203	3,176,786,017		448,719,675		3,625,505,692
Ⅲ 正味財産期末残高	1,077,160,839	2,146,039,108	3,223,199,947		454,328,459		3,677,528,406

貸 借 対 照 表 内 訳 表

令和3年3月31日現在

（単位:円）

科　　目	公益法人目的事業会計		法人会計	合　計
	漁業振興公害対策事業	栽培漁業推進事業		
Ⅰ 資産の部				
1．流動資産				
普 通 預 金	5,751,982	6,208,871	2,649,801	14,610,654
定 期 預 金	9,800,000	15,000,000	2,000,000	26,800,000
未　収　金	0	4,160,000	0	4,160,000
未 収 収 益	815,077	4,892,702	990,155	6,697,934
前 払 費 用	0	0	142,997	142,997
流動資産合計	16,367,059	30,261,573	5,782,953	52,411,585
2．固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産運用預金	14,191,514	1,257,263	29,675	15,478,452
基本財産有価証券	1,046,703,300	2,114,633,940	448,690,000	3,610,027,240
基本財産合計	1,060,894,814	2,115,891,203	448,719,675	3,625,505,692
(2) 特定資産				
役員退職記念品費引当預金	0	0	1,080,000	1,080,000
特定資産合計	0	0	1,080,000	1,080,000
固定資産合計	1,060,894,814	2,115,891,203	449,799,675	3,626,585,692
資産合計	1,077,261,873	2,146,152,776	455,582,628	3,678,997,277
Ⅱ 負債の部				
1．流動負債				
源泉所得税預り金	8,464	11,286	8,464	28,214
社会保険料預り金	0	0	0	0
未　払　金	0	0	49,010	49,010
未 払 費 用	64,222	74,034	78,897	217,153
流動負債合計	72,686	85,320	136,371	294,377
2．固定負債				
賞与引当金	28,348	28,348	37,798	94,494
役員退職記念品費引当金	0	0	1,080,000	1,080,000
固定負債合計	28,348	28,348	1,117,798	1,174,494
負債合計	101,034	113,668	1,254,169	1,468,871
Ⅲ 正味財産の部				
1．指定正味財産	1,060,894,814	2,115,891,203	448,719,675	3,625,505,692
(うち基本財産への充当額)	(1,060,968,814)	(2,115,891,203)	(448,719,675)	(3,625,579,692)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2．一般正味財産	16,266,025	30,147,905	5,608,784	52,022,714
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,077,160,839	2,146,039,108	454,328,459	3,677,528,406
負債および正味財産合計	1,077,261,873	2,146,152,776	455,582,628	3,678,997,277

財　産　目　録

令和3年3月31日現在

（単位:円）

科目		場所	使用目的等	金額
（流動資産）	預　金	普通預金 静岡県信漁連　本所	運転資金として	13,828,189
		普通預金 静岡銀行　県庁支店		782,465
		定期預金 静岡県信漁連　本所		26,800,000
	未収金		公益目的事業の 栽培漁業推進事業業務	4,160,000
	未収収益		公益目的事業及び 管理目的の利息収入	6,697,934
	前払費用		公益目的事業及び 管理目的の業務に使用した費用	142,997
	流動資産合計			52,411,585
（固定資産）	基本財産運用預金	定期預金 静岡県信漁連　本所	公益目的保有財産であり、運用利息を漁業振興公害対策事業の財源として使用している	14,191,514
		定期預金 静岡県信漁連　本所	公益目的保有財産であり、運用利息を栽培漁業推進事業の財源として使用している	1,257,263
		定期預金 静岡県信漁連　本所	公益目的保有財産であり、運用利息を法人管理運営事業の財源として使用している	29,675
	基本財産有価証券 （その他有価証券）	国・地方債　6銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を漁業振興公害対策事業の財源として使用している	537,055,000
		機構債　6銘柄		509,648,300
		国・地方債　19銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を栽培漁業推進事業の財源として使用している	1,998,103,940
		機構債　1銘柄		116,530,000
		国・地方債　3銘柄	公益目的保有財産であり、運用益を法人管理運営事業の財源として使用している	338,410,000
		機構債　1銘柄		110,280,000
（その他の固定資産）	役員退職記念品費引当預金	定期預金 静岡県信漁連　本所	理事7名・監事3名に対する 退職記念品の購入に備えたもの	1,080,000
	固定資産合計			3,626,585,692
資　産　合　計				3,678,997,277

（単位:円）

科　　目		場　　所	使用目的等	金 額
（流動負債）	源泉所得税預り金		役職員の報酬・給料に 対する源泉所得税	28,214
	未払金		公益目的事業及び管理目的の業務に使用する費用	49,010
	未払費用		公益目的事業及び管理目的の業務に使用する費用	217,153
流動負債合計				294,377
（固定負債）	賞与引当金		職員1名に対する賞与引当金	94,494
	役員退職記念品費引当金		理事7名・監事3名に対する退職記念品引当金	1,080,000
固定負債合計				1,174,494
負 債 合 計				1,468,871
正 味 財 産				3,677,528,406

監　査　報　告　書

公益財団法人 静岡県漁業振興基金
理　事　長　　薮　田　国　之　　様

令和3年4月23日

監　事　　西　原　　忠　㊞

監　事　　塩　崎　敏　巳　㊞

監　事　　森　　訓　由　㊞

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る業務報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2　監査意見

(1)　事業報告等の監査結果

①　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)　計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。